

日曜日のデパートは、家族連れであふれている。なんでよりによって、日曜日に買い物に来るのかと、人ごとながら思ってしまう。都心のデパートは、その多くが夜7時まで営業しているのに……

何故かお母さんは、わざわざ日曜日に仕事で疲れ切ってヨタヨタになっているお父さんを引っぱり出して、デパートに来る。これが家庭サービスののだろうか。多くのお父さんは、そのお母さんの

買物に対するパワーに押され、階段のすみや売場のわずかな空間に、身を寄せられている。その顔は、怒りを通り越して、あきらめの表情すら浮かんでいる。

お母さんは、子供をお父さんにあずけて、目的の商品へと突進する。子守り担当のお父さんのいないお母さんは、子供の手を引いたり、声をかけながら、人ごみをぬってゆく。

「早く来なさい。どこウロウロしてるの。しっかり歩くのよ」

と、激励しながら、前へ前へと進んでゆく。子供は、お母さんを見失なわないように必死に歩くが、なかなか前に進めない。歩いても歩いても、目の前には、巨大なおしりが立ちふさがり、ゆく手をさえぎる。早く前へ進もうと思って、ちょっと前のおばさんのおしりを押すと、頭の上の方に大きな頭が現われて、ギロツとにらみつけられてしまう。

日曜日のデパートは、子供にとって、巨大なおしりばかりある所ではないかと思ふ。エレベーターに乗れば、無理やり奥に押し込まれ、よそのおばさんのおしりが目の前に迫ってくる。時々、いやなのに、おばさんのおしりに顔までくっつくなくっちゃんならない。見えるのは、わずかに頭の上の空間だけ。

日曜日のデパートでは、子供をせつつくお母さんと、わけもわからずおしりの間を走りぬける子供と、疲れ切ったお父さんがいたるところにみえてくる。

## 幼児の教育 第八十六巻 第七号

七月号

◎

定価 四〇〇円

昭和六十二年六月二十五日 印刷  
昭和六十二年七月 一日 発行

東京都文京区大塚二ノ一

お茶の水女子大学附属幼稚園内

編集兼本 田 和 子  
発行人

東京都文京区大塚二ノ一

お茶の水女子大学附属幼稚園内

発行所 日本幼稚園協会

東京都港区三田五ノ一二ノ一

印刷所 図書印刷株式会社

東京都千代田区神田小川町三ノ一

発売所 株式会社 フレーベル館

振替口座東京九一九六四〇番

◎本誌御購読についての御注文は発売所  
所 フレーベル館にお願いいたします

※万一製造不良の点がございましたら、おとりかえいたします。